

# 分散表現を利用した物語文の感情推定に関する研究

## 研究背景

物語文における感情推定の分野では大規模シソーラスなどを用いて感情抽出するような辞書をベースとした研究が多く、暗黙の了解などの表面的な情報からは得られない感情の処理が困難といった問題がある。

この問題に対応するため、文書の「分散表現」と呼ばれる形式を利用した感情推定に関する研究を行っている。

## 分散表現

単語を実数値のベクトルで表現する形式であり、有名なものとして、Bag-of-Words やWord2Vecと呼ばれる手法がある、特に後者についてはベクトル(単語)の足し引きが可能という加法構成性を持つ。

例) “king” - “man” + “woman”  $\doteq$  “queen”

## 研究内容

現在のモデルでは物語文などの大量の文書をテキストコーパスとして機械学習を行うことで文書の分散表現を獲得し、その分散表現を用いて文書に含まれる感情の学習を行い、感情抽出を行う。

今後の課題としては、既存の文書処理モデルでの検証と問題点の列挙・新しいモデルの作成・他媒体の利用などが挙げられる。